

- 1 だいきくは、一ぎようめに、がつこう・かくねん・くみ・なまえは二ぎようめにかき、ぶんしよは、三ぎようめの二ばんめのますからかきましよう。
- 2 だんらくのはじめは、かならず一でさげてかきはじめ、だんらくごとぎようをかえましよう。
- 3 しはどのぎようも三ばんめのますからかき、あたまをそろえましよう。

月 日 ようび

ぼくは、おにいちゃん
 のせいで、
 くがしくてぎが
 あないてお
 こります。
 おにいちゃん
 は、わるい
 ことも
 します。ごは
 んをつまみ
 ぐいした
 り、おあさん
 にかくれ
 てゲーム
 をしたりし
 ます。だめ
 といわれ
 てるのに、
 いえなか
 かでサッ
 カー
 をすると
 きもあり
 ます。
 ーぼくも
 ちよっ
 とだけ
 まねをし
 たら、お
 かあさん
 にばれ
 ました。
 おにい
 ちゃんの
 せい
 だ。
 ぼくが
 おこ
 られ
 ました。
 ーでも、
 おにい
 ちゃん
 は、
 がさ
 し

(不許複製)

- 4 よみやすいように、と。をつけましよう。も。もひとますのなにかきましよう。
- 5 おはなしたことは、「」のなかにいれましよう。
- 6 「は」と「わ」「へ」と「え」「お」と「を」を「とをまちがえずにつかいましよう。



- 1 だいちくは、一ぎようめに、がつこう・がくねん・くみ・なまえは二ぎようめにかき、ぶんしよは、三ぎようめの二ばんめのますからかきましよう。
- 2 だんらくのはじめは、かならず一じさげてかきはじめ、だんらくごにぎようをかえましよう。
- 3 しはどのぎようも三ばんめのますからかき、あたまをそるえましよう。

月 日 ようび

いとぎもあります。し⁴くだいや
 ゲームがわからなくてこま³てい
 ると、よごからおしえてくれたり、
 おふるからあが³たら、夕オルを
 と、てくれたりします。が³こう
 へいくときは、ぼくのうしろから
 ついてきててくれます。
 「くら、こ³ちだよ」
 どうろにはみだすとひ³ぼ³て
 れたり、にもつが³おおいと、おも
 いバツグ³をも³てくれたりします。
 いつもたすけてくれるから、ぼ³く
 はあんしんです。でもおにいち³
 んのせいであ³ぼくはあまえんぼ³う

- 4 よみやすいように、と。をつけましよう。も。もひとますのなにかきましよう。
- 5 おはなしたことは、「」のなかにいれましよう。
- 6 「は」と「お」・「へ」と「え」・「お」と「を」をまちがえずにつかいわけましよう。

(不許複製)



です。

うんどうもすきで、よくたべる

のにおにいちがんはびぼうきに

なっとながくにういんしたと

があります。

「おはよう。あれ、いない」

ゲームもおやつもとられないのに

おにいちがんがいなるとなんだが

つまらない。びょういんへおみま

いにくと、おにいちがんはきが

いにつながれこ、ぐったりとねて

いました。ては、ほうたいでぐる

ぐるまきにされています。てんて

まのはりがささっていている、とおか

- 1 だいきは、一きょうめに、がつこう・かくねん・くみ・なまえは二きょうめにかき、ぶんしょうは、三きょうめの二はんめのみすからかきましよう。
- 2 だんらくのはじめは、かならず一じさげてかきはじめ、だんらくごにきょうをかえましよう。
- 3 しはどのきょうもさんはんめのみすからかき、あたまをぞろえましよう。

月 日 ようび

- 4 よみやすいように、と。をつけましよう。も。もひとますのなにかきましよう。
- 5 おはなしたことは、「」のなかにいれましよう。
- 6 「は」と「わ」・「へ」と「え」・「お」と「を」をまちがえずにつかいわけましよう。

- 1 だいきは、一ぎょうめに、がつこう・がくねん・くみ・なまえは二ぎょうめにかき、おんしょうは、三ぎょうめの二はんめのますからかきましよう。
- 2 だんらくのはじめは、かならず一じさげてかきはじめ、だんらくごにぎょうをかえましよう。
- 3 しはどのぎょうもざんはんめのますからかき、あたまをそろえましよう。

月 日 ようび

あさんがおしえてくれました。
 ーくるしいのかな。かわいそう。
 よあくな。たおにいちゃんはいげ
 ーんてこうげまきうけたせんしみ
 たいとおもいました。
 ーげんまになてね。
 はなせなかつたので、おにいちゃん
 んにてがみをかきました。それが
 ら、ぼくのあまにいのゲームソ
 フトもかしてあげました。はがく
 かえつてきてほしいな。おにいち
 ーんのせいとてぼくはさびしいま
 もちになりました。
 しばらくしと、おにいちゃんはい

- 4 よみやすいように、と。をつけましよう。も。もひとますのなにかきましよう。
- 5 おはなしたことは、「」のなかにいれましよう。
- 6 「は」と「わ」・「へ」と「え」・「お」と「を」をかましがえずにつかいわけましよう。

